

# New! 東大野球部

## メールマガジン Vol.47

### 1つあひらひ

ゴールデンウィークも終わり、汗ばむくらいの陽気が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

春季リーグ戦は慶應義塾大学との試合を終え、残すところ2カードとなりました。未だ良い結果を残せず、悔しい気持ちでいっぱいではございますが、残りの試合でも勝利を信じて戦ってまいりたいと思っておりますので、今後とも温かいご声援の程、宜しくお願い申し上げます。

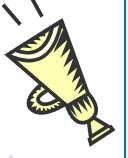
### 今後の予定



〈春季リーグ戦〉

5月12日	法大 11:00 早大	東大 13:30 立大
13日	立大 11:00 東大	早大 13:30 法大
19日	明大 10:30 早大	慶大 13:00 立大
20日	立大 10:30 慶大	早大 13:00 明大
26日	立大 11:00 明大	法大 13:30 東大
27日	東大 10:30 法大	明大 13:00 立大

### 神宮レポート



リーグ戦も後半に差し掛かって参りましたが！神宮球場でしか味わえないものといえば、もちろん神宮での選手のプレーもありますが、なんと！いつも神宮を盛り上げてくれる応援部の方々の応援ですよ。そこで今回は応援席の様子と、応援部の方々を特集致します！

### 応援席



### ●今季の応援席の雰囲気は？

リーダー(以下リ)：お客さんとの距離が近くなってきた。一体感を感じます。

チア(以下チ)：毎試合盛り上がっていますーだんだんと学生の姿も目立つようになってきました。

### ●応援中、心得ていることは？

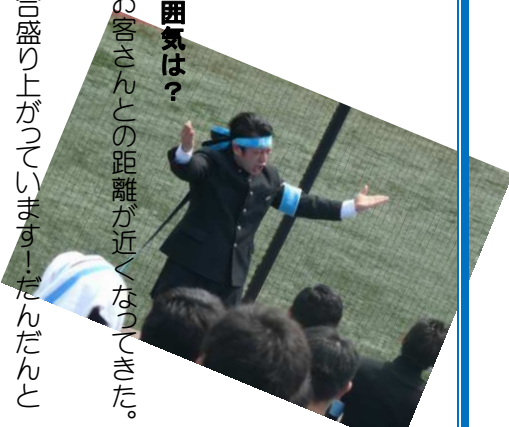
チ：お客さんの目をしっかり見て、応援席全体を盛り上げていけるように。また、熱い気持ちと声援がしっかりと届くように、大きな声で選手の名前を呼んで応援しています。

### ●劣勢の試合中でもモチベーションを保つ秘訣は？

リ：どんなに劣勢でも、「勝たせてやる！」という思いは揺らがないんです。野球部に対する希望の最後の砦の存在である、という自覚を持ち続けています。

### ●ここを見て欲しい！というポイントは？

リ：捨て身の応援です。  
チ：六大一の元気と笑顔！  
バンド(以下バ)：リーダーに負けないうちの大きな声と美しい音。



### ●あなたにとって神宮とは？

リ：青春、理念。東大応援部の礎がここにあります。  
子：聖地。応援するだけじゃなく、私たちもお客さんから応援して頂けるので、本当に身の引き締まる場所です。

### ●野球部に一言！

リ：どいつもどいつも試合展開であつても応援部は変わらさず熱く応援し続けるので、それを糧として頑張つて下さい！  
子：どの試合でも、ベンチ外の選手まで一人ひとりが頑張っているのが分かる。試合中に名前を呼びのは出場選手だけでなく、全員を応援しているので、一緒に勝ちの喜びを味わえるようにこれからも頑張りましょう！  
パ：神宮に来ると心揺さぶられ、至りをさらけ出して応援したくなる。声も音も出したくて仕方なくなる。その思いが伝わるように熱く応援しているので、皆さんも頑張ってください！



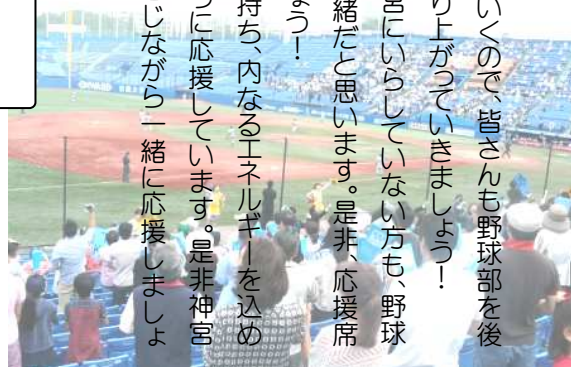
### ●メルマガ読者に一言！

リ：六六の一の応援を創っていくので、皆さんも野球部を後押し出来るように一緒に盛り上がりませんか！

子：内野席も応援席も神宮にいらしていい方も、野球部を応援する気持ちは一緒だと思えます。是非、応援席と一緒に盛り上がりましょう！

パ：勝つて欲しいという気持ち、内なるエネルギーを込めて、球場全体に伝わるように応援しています。是非神宮へ来て、皆さんもそれを感じながら一緒に応援しましょう！

### 野球部より



応援部の応援は本当に心強いです。

ワンプレーの間はプレーに集中していますが、ふとした瞬間やプレーとプレーの間には、本当に大きい声援がスタンドから聞こえます。

岩瀬 和至（4年・捕手・麻布）

神宮での声援はすごく力になるし、嬉しいです。

勝って喜んでいただけよう、一生懸命頑張ります。

浅井 俊一郎（3年・投手・県立浦和）

いつも一試合通して常に大きな声援ありがとうございます。応援席の頑張りに現在こたえられていませんが、いつか応援席を盛り上げられるようなプレーができれば良いと思います。

これからもよろしくお願いします。

笠原 琢志（2年・内野手・甲陽学院）

ブルペンからマウンドに向かう際、応援部から名前で応援してもらっているので、一段と気合いが入ってマウンドにのぼれます。

中田 悠介（2年・投手・芝）

### 編集後記

今回の特集はいかがでしたか。野球部はこんなにも熱い応援部の方々、そして応援して下さるファンの皆様に支えられているのだと、改めて実感いたしました。そして応援して下さる方々の期待に応えるためにも、神宮で必ずや勝利をお見せしたいと、一層気持ちが引き締まる思いがいたしました。

現在、厳しい戦いが続いておりますが、この気持ちをなんとか勝利に結びつけてまいりたいと思いますので、今週末も是非神宮に足をお運びください。東京大学野球部をどうぞよろしくお願い致します。

### お問い合わせ先

〒113-0023

東京都文京区向ヶ丘1-5-9 一誠寮

TEL&FAX 03(3811)5800

メールアドレス office@tokyo-bbc.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等がございましたら上記連絡先までご連絡下さい。

